

SHINPU

社会保険新報

2024.10

No.888



富士山とN700S（静岡県富士市）©JR東海



2024年10月、東海道新幹線 開業60周年【P7-8に特集記事を掲載】



- 協会けんぽ東京支部 保険証からマイナ保険証へ移行されます（P2-3）
- 日本年金機構 短時間労働者の適用拡大（P4）「ねんきん月間」「年金の日」（P4） 扶養親族等申告書（P5）ねんきん定期便（P5）
- 東京社会保険協会 [オンラインライブ](#) ①マイナンバーカードを使ってみよう ②健康保険の給付の手続き／WEB版「施設利用会員証」（P6）
2024（令和6）年10月1日で開業60周年 東海道新幹線 ～ 夢の超特急、が歩んだ60年（P7-8）

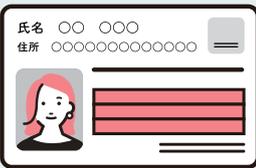
協会けんぽ 東京支部 からの **お知らせ**

オンライン資格確認が使用できない医療機関等での受診方法は？



マイナ保険証で本人確認を行い、**資格情報のお知らせ**やマイナポータルの「わたしの情報」／「医療保険の資格情報」を提示することで保険診療を受けることができます。

本人確認



マイナ保険証

+

資格情報

資格情報のお知らせ



資格情報のお知らせ

または

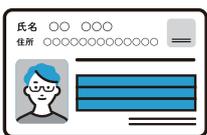
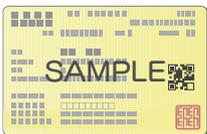


マイナポータル
「わたしの情報」／
「医療保険の資格情報」

資格情報のお知らせは、加入者全員に自動的に発行しています。紛失や棄損をされた場合は、再交付の申請をお願いします。



マイナ保険証・資格確認書・資格情報のお知らせの比較

名称	形状	取得方法	使用目的	使用方法
マイナ保険証	マイナンバーカード 	マイナンバーカードの入手後、 マイナンバーカードの保険証利用登録 を行う	カードリーダーが設置されている医療機関等を受診するとき	医療機関等に設置されているカードリーダーで読み取り
資格確認書	従来の保険証と同じプラスチックカード型（色は黄色） 	<ul style="list-style-type: none"> ● 資格取得時に申請 ● マイナ保険証を持っていない方に発行（申請不要） ※有効期限は最大5年間 ● 資格確認書交付申請書の提出 	マイナ保険証を持っていない方が医療機関等を受診するとき	医療機関等に提示
資格情報のお知らせ	紙製カード型 	<ul style="list-style-type: none"> ● 資格取得時に送付（申請不要） ● 既存加入者には令和6年9月と令和7年1月～2月に送付（申請不要） ● 資格情報のお知らせ交付申請書の提出 	オンライン資格確認が使用できない医療機関等を受診するとき	マイナ保険証と併せて医療機関等に提示 ● マイナポータル「わたしの情報」／「医療保険の資格情報」でも代用可能 ※従来の保険証の代わりとなる資格確認書ではありません。

協会けんぽマイナンバー専用ダイヤル

0570-015-369

受付時間 8時30分～17時15分
(土日祝・年末年始を除く)

受付内容 マイナ保険証、オンライン資格確認、資格確認書、資格情報のお知らせなど



マイナンバー総合フリーダイヤル

0120-95-0178

受付時間 平日：9時30分～20時
土日祝：9時30分～17時30分
(年末年始を除く／土日祝は一部20時まで)

受付内容 マイナンバー制度、マイナンバーカードに関する一般的なお問い合わせ



協会けんぽ以外の健康保険に加入されている方は、加入先の健康保険組合等にお問い合わせください。

▶このページの記事の内容に関するお問い合わせは、協会けんぽ東京支部 (TEL 03-6853-6111) まで

令和6年10月からの **短時間労働者の適用拡大**

令和6年10月から、**被保険者が51人以上**（令和6年9月30日までは被保険者数101人以上）の企業等で働く短時間労働者について、要件すべてに該当すれば、**社会保険（健康保険・厚生年金保険）の加入が義務化**されます。新たに社会保険の適用対象となる事業所には、令和6年9月に「特定適用事業所該当事前のお知らせ」をお送りしています。

短時間労働者の社会保険加入要件

- 週の所定労働時間が20時間以上
- 所定内賃金が月額8.8万円以上
- 2か月を超える雇用の見込みがある
- 学生ではない



被保険者51人以上の企業等とは、厚生年金保険の被保険者（短時間労働者は除く、共済組合員を含む）の総数が1年のうち6か月以上51人以上となることが見込まれる企業等をいいます。被保険者の総数は、法人事業所の場合は、法人番号が同一であるすべての適用事業所の被保険者数、個人事業所の場合は、適用事業所単位の被保険者数となります。

日本年金機構では、**社会保険労務士等による「専門家活用支援事業」を実施**しています。詳しくは、日本年金機構ホームページまたはWEB版『社会保険新報』2024年8月号をご覧ください。

詳細は  **日本年金機構**  **短時間労働者の適用拡大**  **検索** に掲載しています。

11月は「ねんきん月間」11月30日は「年金の日」

日本年金機構では、厚生労働省と協力して、11月を「ねんきん月間」と位置づけ、公的年金制度の普及・啓発活動を行っています。これを機に、国民が公的年金を身近で大切なものとして考え、年金制度への理解を深めていただけるよう働きかけていきます。

また、**11月30日（いいみらい）を「年金の日」と制定**しています。この機会に、インターネットサービス「ねんきんネット」等を活用してご自身の年金記録を確認するなど、高齢期への備えや生活設計に思いを巡らせてみてください。なお、令和6年11月30日（土）は、年金事務所を開所して、公的年金制度の普及・啓発への取り組みを行います。

令和6年度「年金の日」ポスター



「ねんきん月間」の取り組み

教育機関での年金セミナーや企業・自治体等での年金制度説明会／商業施設等での出張相談会／年金に関する作品の展示（コンクール等）／職場体験学習／年金委員表彰式／全国年金委員研修／「わたしと年金」エッセイ受賞者への表彰式 等

詳細は  **日本年金機構**  **ねんきん月間**  **検索** に掲載しています。



扶養親族等申告書の送付と電子申請サービス

日本年金機構では、公的年金等の受給者で所得税の源泉徴収の対象となる方に、「令和7年分 扶養親族等申告書」を令和6年9月中旬から順次お送りしています。各種控除をご希望の場合は、内容をご確認のうえ、期限内に提出してください。

提出期限	令和6年10月31日（木）
送付対象者	老齢または退職による年金受給者で、 65歳未満→受給額108万円以上 65歳以上→受給額158万円以上 ※年齢は、令和7年12月31日時点

電子申請サービスが始まりました！

扶養親族等申告書は、24時間いつでもスマホやパソコンから電子申請できます（マイナンバーカード必要）。電子申請ならば、前年の申告内容等があらかじめ記載されていますので、入力も簡単です。郵送の際の手間や切手代も不要。詳細は、[日本年金機構ホームページ](#) ▶ [マイナポータルを利用した電子申請](#) でご確認ください。

詳細は 日本年金機構 扶養親族等申告書 検索 に掲載しています。

誕生月に「ねんきん定期便」をお届けしています

日本年金機構では、誕生月に「ねんきん定期便」をお送りしています。「ねんきん定期便」には、ご自身の保険料の納付実績や将来の年金給付などが記載されていますので、お手元に届いたら必ずご確認ください。なお、「ねんきん定期便」は年齢により、送付形式や通知内容が異なります（表参照）。

「ねんきん定期便」の送付形式と通知内容の比較

区分	送付形式	通史内容
50歳未満（35歳・45歳を除く）	はがき	保険料納付額／月別状況（直近13月）／年金加入期間／これまでの年金加入実績に応じた年金額
50歳以上（59歳を除く）	はがき	保険料納付額／月別状況（直近13月）／年金加入期間／老齢年金の種類と見込額
受給者 （直近1年間に被保険者期間がある場合）	はがき	保険料納付額／月別状況（直近13月）／年金加入期間
35歳・45歳	封書	保険料納付額／年金加入期間／これまでの年金加入実績に応じた年金額／これまでの年金加入履歴／月別状況（全期間）
59歳	封書	保険料納付額／年金加入期間／老齢年金の種類と見込額／これまでの年金加入履歴／月別状況（全期間）

電子版「ねんきん定期便」をご利用ください！

電子版ならば、紙（はがきや封書）よりも約1か月早く確認でき、環境にもやさしいペーパーレス化推進につながりますので、「ねんきんネット」を登録して、「定期便のペーパーレス」をご指定ください。なお、ペーパーレスを指定しても節目年齢（35歳・45歳・59歳）には封書で郵送されます。

お問い合わせは、**ねんきん定期便・ねんきんネット専用番号 0570-058-555**（ナビダイヤル）
※全国一律の通話料金、通話料金定額プラン対象外 ●050から始まる電話でおかけになる場合は、03-6700-1144（一般電話）

受付時間 月曜：8時30分～19時／火曜～金曜：8時30分～17時15分／第2土曜：9時30分～16時

詳細は 日本年金機構 ねんきん定期便 検索 に掲載しています。

オンラインライブセミナー

第1部

マイナンバーカードを
使ってみよう

講師 特定社会保険労務士 小林 元子
(がんこ社労士事務所)

令和6年12月2日以降、従来の保険証の新規発行・再発行が終了し、原則、マイナンバーカードを利用したマイナ保険証になります。本セミナーでは、マイナ保険証のメリットや利用登録について解説します。

第2部

健康保険の給付の手続き

講師 全国健康保険協会 東京支部 職員

健康保険は病気やけがで働けなくなった際の生活保障となる大切な制度です。本セミナーでは、傷病手当金、出産手当金、高額療養費等の休業保障に関する給付にスポットを当てて説明します。

日時 **11月5日(火)** ※2部制ですが、どちらか一方の受講も可能です。
13時30分～16時15分

費用 **無料**

会場受講 【会場】 東京トラック事業健保会館 (千代田区)

【定員】 150名

【申込締切】 10月28日(月) 15時

Zoom ライブ配信 **見逃し配信等はありません**

【申込期間】 開催日当日まで

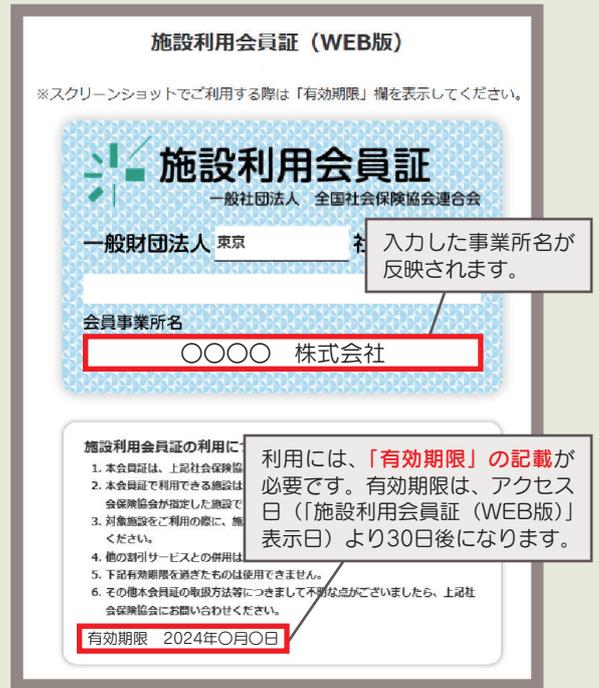
- 会場受講は、定員に達した場合、抽選となります。
- 詳細は、ホームページでご確認ください。

講習会・セミナー ▶ **オンラインライブセミナー**

宿泊施設等の優待

WEB版「施設利用会員証」

会員の皆様に発行している「施設利用会員証」が、従来の紙カード会員証に加え、スマホやタブレット等の画面を提示するWEB版もご利用いただけるようになりました。



WEB版表示方法

1. 【会員限定ページ】⇒【専用サイト・ID・パスワード・証明書】にアクセスし、事業所名を入力します。
2. 「施設利用会員証 (WEB版)」が表示されますので、施設利用時に提示してください。

優待利用施設 (例)

- 船員保険会 (3施設)
- ホテル法華クラブグループ
- 高輪・品川プリンスホテル限定 (4施設)
- プリンスホテルグループ (全国のプリンスホテル・スキー場・ゴルフ場等)
- 湯快リゾート
- HMIホテルグループ
- クア・アンドホテルグループ 等

■ 「施設利用会員証」は、東京社会保険協会ならびに全国社会保険協会連合会が連名で発行しているもので、宿泊施設等が優待価格でご利用いただけます。

会員特典 ▶ **施設利用会員証による優待施設**



詳細はホームページをご覧ください
<https://www.tosyakyō.or.jp/>

東京社会保険協会

会員事業課 ☎03-5292-3596



2024（令和6）年10月1日で開業60周年

東海道新幹線 ～「夢の超特急」が歩んだ60年

1964（昭和39）年の東京オリンピック開幕直前に開業した東海道新幹線は、今年60周年を迎えました。当時は東京から大阪まで在来線特急で約6時間30分かかっていましたが、新幹線に乗れば約4時間（東京－新大阪）で行けるようになりました。あれから60年、東海道新幹線は日帰り旅行・出張から推し活遠征まで、私たちの日常に密着した交通インフラとなっています。（協力・写真提供：JR東海）

東海道新幹線60周年
特設サイト



初代0系「ひかり」



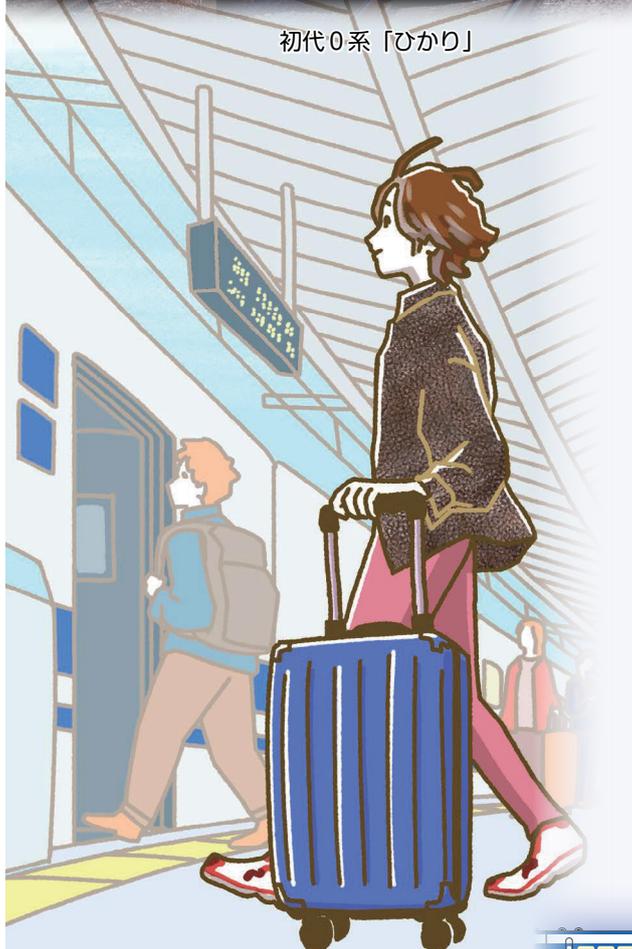
現在主力のN700S「のぞみ」

大阪万博に貢献、大盛況の食堂車

1964年10月1日午前6時、初代東海道新幹線0系「ひかり1号」が、新大阪駅に向けて東京駅を出発！白と青を組み合わせた車体カラーに愛称「団子鼻」の丸い先頭部。最高速度時速210kmと当時としては世界一の速さを誇る「夢の超特急」の誕生に日本中が湧き立ちました。

1970年に大阪で日本万国博覧会が開幕すると、東海道新幹線は輸送の要として、「ひかり」を12両から現在の16両編成に、また「ひかり」「こだま」とも本数を増やして対応します。その甲斐あって、来場者約6,400万人うち1,000万人近くが乗車し、「動くパビリオン」と称されるなど、東海道新幹線は大阪万博の成功に大きく貢献しました。

開業10年目の1974年、「ひかり」に食堂車が設置され、翌1975年には、山陽新幹線との直通運転が博多まで延伸（新大阪－岡山は1972年に直通運転開始）されます。東京から博多まで7時間超の長時間移動もなんのその、車窓からの景色を眺めながら「特製カレーライス」や「サーロインステーキ定食」といった本格料理が味わえる通称「走るレストラン」は、出張のビジネスマンやファミリー層で連日大盛況となりました。（食堂車は2000年3月終了）



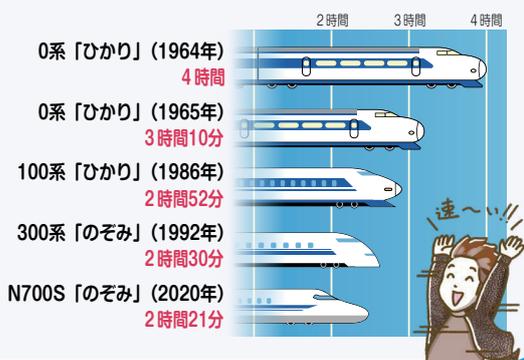
新型車両が続々登場！ 高速化に加え、快適性・安全性も向上

1985年、0系の後継車両となる100系が運行を開始します。東京ー新大阪の最短所要時間が3時間10分から2時間52分と18分短縮したことに加え、0系の特徴だった丸い先頭部が100系ではシャープな流線形となり、食堂車や個室・グリーン車を配した2階建て車両が導入されるなど、大胆な変貌ぶりが話題となりました。

その後も、開業以来初のフルモデルチェンジとなる300系「のぞみ」（1992年）、先頭部の形状から「カモノハシ」と呼ばれた700系（1999年）、700系を改良したN700系（2007年）、N700A（2013年）と新型車両が登場。最高時速の更新等、高速化もさることながら、現在主力のN700S（2020年）では、背もたれ・座面連動型の座席リクライニング、全席コンセント設置、客室の防犯カメラ増設や停電時も自力走行可能なバッテリー搭載など、快適性・安全性も飛躍的に向上しました。

そして、60年の時を経た現在、時速500kmで浮上走行する次世代の「夢の超特急」、リニア中央新幹線の整備が着々と進んでいます。より速くより快適により安全に、新幹線は進化を遂げながらこれからも走り続けます。

速 最短所要時間の推移 (東京ー新大阪)



安 ありがとう ドクターイエロー

黄色い車体の「新幹線のお医者さん、ドクターイエロー（写真）」は、運行中の新幹線と同じ速度で走りながら、線路のゆがみや架線の摩耗、ATC（自動列車制御装置）の動作等の検測・診断を行っています。

通常の新幹線のように乗車することはできず、走行日も公表されないため、なかなかお目にかかれないことから、「見ると幸せになれる」と鉄道ファンならずとも大人気。しかしながら、老朽化等により、2025年1月で引退（JR西日本は2027年予定）が決定しています。今後は、ドクターイエローに代わり、N700Sの営業車両に検査機器を搭載して安全をチェックしていきます。

快 ゆったりと寛げる グリーン車

グリーン車の車内は2人+2人掛け（普通車は主に3人+2人掛け）で、座席は幅が広くひじ掛け部分も大きいリクライニング仕様、前後の座席との間隔のシートピッチも広い等、ゆったりと寛ぐことができます。また、普通車よりも車体の振動が抑制され、空調や照明（LED）も工夫がなされています。

さらに、東海道新幹線では、フットレストの設置、おしぼりの提供やブランケットの貸し出し、モバイルオーダーサービスが利用可能など、至れり尽くせり。2026年度中には、グリーン車よりも上質な設備・サービスを備えた完全個室（写真）の導入も予定されており、新幹線は今や非日常を楽しむ空間へと変わりつつあります。

